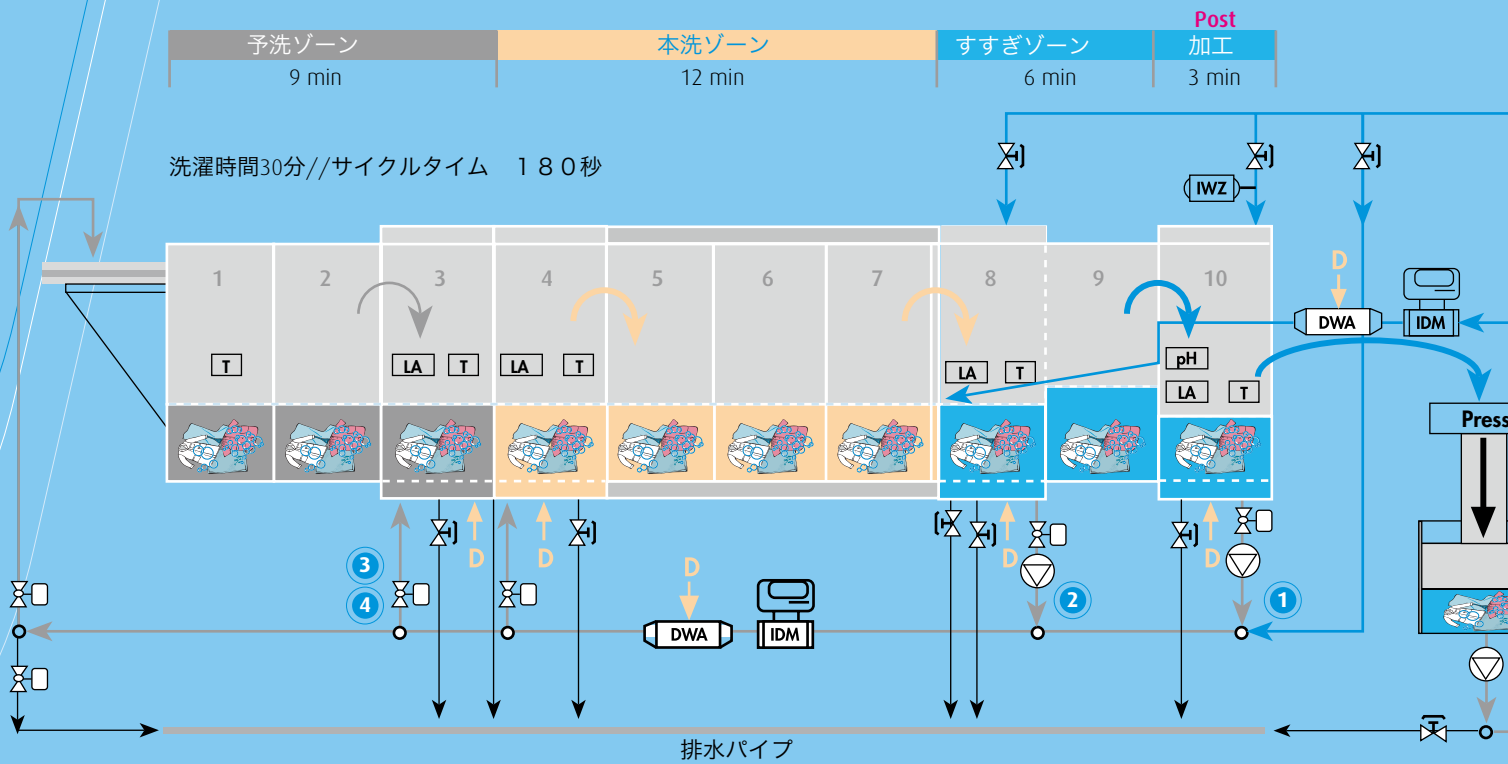


アサヒ ニューゼンキング メディライン

衛生面での要望を最高度にご満足いただけるよう設計されています

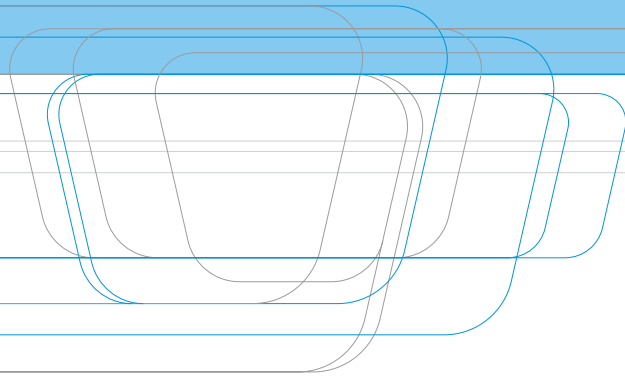
医療衛生基準(ユーロ圏)に対応した医療用衣料処理のための連続洗濯機

JENSEN®



洗濯時間30分//サイクルタイム 180秒

排水パイプ



アサヒニューゼンキング メディライン

衛生面での要望を最高度にご満足いただけるよう設計されています

ニューゼンキングの連続洗濯機**メディライン**は、ここ数年来、高まっている衛生基準への要望に対応するために開発されました。

現実に危険なウイルスが広がっていることから、特に病院へ供給する製品についての衛生的な基準は、世界のほとんどの地域において、より厳しくなっています。

メディラインは特許を有するユニバーサルSLプロセスが更に進化したもので、2002年に国際市場へ送り出されました。

SL-原理の主な特徴の1つは、連続洗濯機と脱水機に水の回収タンクが無いことです。

これにより、世界で最高の衛生レベルを誇る連続洗濯機が実現しました。従って、SL-マシンは病院リネン処理に非常に好評を博しました。

加えて**メディライン**は医療用衣料処理に関する医療衛生基準(ユーロ圏)に適合するという点で他に類を見ない特別な技術的特徴を持っています。

すすぎ用水の使用

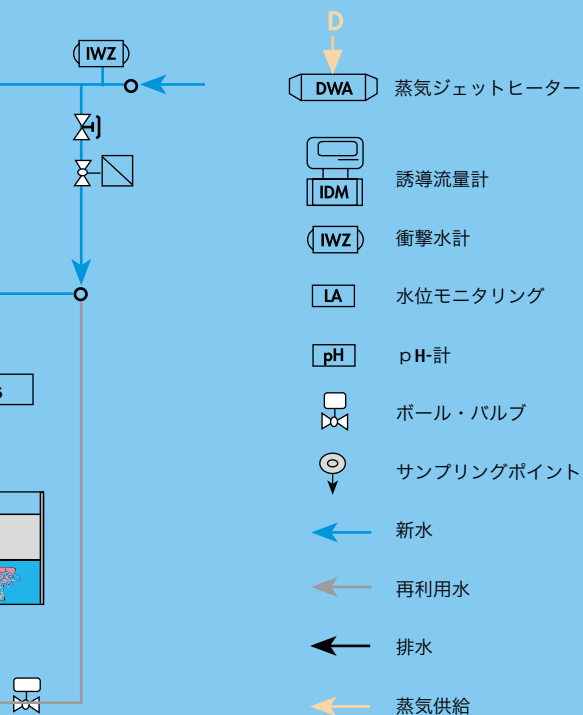
- ① 第10槽(最終)で洗濯が完了した品物が脱水機へ排出されるとともに、第10槽の冷水がポンプを使って第1槽に利用されます。
- ② すすぎに使用された第8槽の温水が、ポンプで第1槽へ追加投入されます。
- ③ また第8槽の温水は、第3槽の予洗で汚れた水を入替えるためにも投入されます。
- ④ さらに第8槽の温水は、第3槽の2回目の水の入替えるのために投入され、品物とともに第4槽に移り、本洗工程に入ります。

この法律では、外科用器具にも手術着にも同じ規則が適用されます。

この医療衛生基準は、ヨーロッパ地域で適用されています。

メディラインは、この規則上の認証を取得しました。

このように**メディライン**は医療衛生基準(ユーロ圏)に規定されているカテゴリIIaの医療装備を清潔・滅菌するために分類される他に類を見ない機械です。



ドレインバルブと検査窓



構成部分の簡易開閉
クランプファスナー



メディラインは前述のとおり、連続洗濯機の衛生面の認定を行うドイツで最高の衛生研究所から証明を得ております。

それゆえに、**メディライン**は医療衛生基準(ユーロ圏)にしたがった最高の衛生条件を充足するものです。このように、メディラインは普通のリネン処理にも、再利用できる医療装備(例えば手術室での衣料)の処理にも利用されます。

この機械を開発する際に留意したことは、最高の生産性と費用効果を保証するために既に確立された技術を用い、水とエネルギーの消費を低くすること、更にはリネン処理に当たって高い柔軟性を保つことでした。

処理

メディラインはSL原理に基づいて予洗・本洗槽での優れたバス・エクスチェンジ システムが採用されています。

これは高い柔軟性と非常に低いランニング・コスト確保のために不可欠です。

メディラインはユニバーサルSLと同様に、予洗・本洗ゾーンですすぎ水を直接再利用するため、従来の回収タンク付連続洗濯機に比べ水の消費が抑えられます。

この水の直接リサイクル方式により、回収タンクを使用する方式で、通常引き起こされるエネルギー・ロスがかなり減少します。

また、すべての水の流れと量は、誘導流量計で正確に計られコントロールされます。

各洗濯コースには、それぞれ、水位・ドラム速度・旋回角度等の調整パラメータセットがあります。

洗濯板形状の偏心螺旋と高い棧との組み合わせにより、非常に効果的なメカニカルアクションが保証されます。

連続洗濯機を長時間休止する場合には、医療衛生基準(ユーロ圏)では全槽の熱消毒が必要とされており、また、その後全体のシステムから水抜きするよう定められています。

メディラインはボタンの押しにより熱でマシンを消毒して、その後自動的に全体のシステムから水を抜く、特別なプログラムルーチンを備えています。

さらに、予洗用のリサイクルすすぎ水は誘導計量装置で正確に計られ注入されます。

予めプログラムされた温度に、特別なトランスポンダーシステムによって正確にコントロールされます。

洗濯水の温度がプログラムされた値より高い場合は、自動安全ルーチンが起動します。暖かいリサイクルすすぎ水の代わりに冷たい新水が予洗ゾーンに供給されます。

このようにすることで、タンパク質(例えばリネンに付着した血液)の凝固は避けられます。

温度自動システム



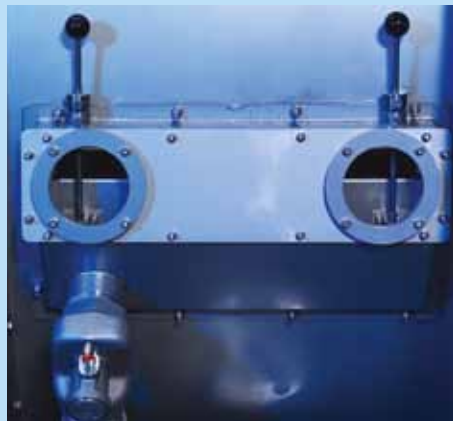
ホースの取出し



サンプリングポイント



オーバーフローボックス



DDDD

メディアラインは精密なエンジニアリングと衛生上の原則に基づき開発されたソフトウェア ルーチンとによる他に類を見ない最先端の技術を駆使した連続洗濯機です。

バクテリアの成長を回避するよう特別な注意が払われています。

全ての給水管、バルブ、およびポンプケースは、完全に水抜きされるように設計され装備されています。

このような工夫により湿気が取除かれています。

内部の点検が容易に出来るように、ダブルドラムには点検窓が設けられており、またビス留めされた蓋には排水バルブ・PHセンサー・伝導率計等が一体となって取り付けられています。

パイプシステムは、ステンレススチールできていますが、接続だけは、衛生上問題の無いホースで柔軟に設計されています。

サンプリングポイントの全ての接続も、衛生上の原則にしたがって設計されています。

従来のマシンでは恒久的にドラムに接続されていた滴定ホースが全くありません。

手動で水位をチェックする場合には、機械の別の収納箇所からホースを取り出します。

特別に設計されたオーバーフローボックスにより掃除が簡単でかつ最適のリント除去が可能です。

勿論それは病院リネンのために非常に重要なことです。

ローディングシュートは湿気噴出と熱エネルギーの損失を避けるために、自動ステンレススライダーにより閉めることが可能です。スライダーは洗濯プログラムにより起動することができます。

マシンバージョン

Modell P 25-7/-16

時間当たりの処理量 (kg/h)* 350-800

Modell P 36-7/-20

時間当たりの処理量 (kg/h)* 504-1440

Modell P 50-7/-20

時間当たりの処理量 (kg/h)* 700-2000

Modell P 72-7/-14

時間当たりの処理量 (kg/h)* 1008-2016

* 名目上のローディング量 / 30分間の洗濯時間

衛生面で優れた遠心脱水機



トップ・ドレイン・デザイン(特許)のSEPプレス



脱水機

手術着や病院リネンがメディラインで処理された後は、SLバージョン(タンクなし)によるゼンキング油圧脱水機が、衛生面で優れた特徴を持つ遠心脱水機を強く推奨します。

ゼンキング脱水機は、1994年以降特許を受けた衛生的な設計で製造されてきました。この構造は、衛生面での安全性を重視した新トップ・ドレイン・デザイン(特許申請中)へと発展し一層優れたものとなっています。

これら油圧脱水機や、衛生面での規則に配慮した遠心脱水機は、ともに手術着や病院リネンの処理における衛生面での法規制に、充分適合するものです。

- 医療衛生基準の必要条件を満たし最先端をいく唯一の機械です。
- 医療用衣料を処理するために特別に設計されています。
- 衛生的な規則を満たすための特別プログラムを含みます。
- 実用的なクランプの留めによる部品を使い機械の内部に掃除と点検のための優れたアクセスが可能です。
- 低コスト メンテナンス
- 産業PCでのユーザーフレンドリーな通信回線コントロールにより洗浄プロセスが視覚化されています。
- メディラインの特色のひとつは高い柔軟性と低い水やエネルギーの消費にあります。



JENSEN[®]

株式会社アサヒ製作所

サポート体制

皆様の工場作りのご協力、また保守と部品供給の

ご相談など、ご連絡お待ちしております！

■営業本部

システム開発室(システム提案・改善)

045-811-2376

システムエンジニアリング室(搬送・管理システム)

045-811-2376

サービス部品・資材室(サービス部品取扱い)

045-811-2374

■外国部

プロジェクト事務局(海外連絡・発注)

045-811-2374

各プロジェクト(技術支援・保全業務)

045-811-2373

■営業所・出張所

(商談・メンテナンス対応)

北海道 011-787-2300

北東北 019-605-6630

仙 台 022-373-1502

関 越 027-363-2621

新 潟 025-267-1120

北関東 048-645-5735

南関東 045-811-2271

千 葉 043-247-3631

名古屋 052-261-5918

大 阪 06-6100-1581

広 島 082-509-1237

九 州 093-941-5371

鹿児島 0992-52-9111

Local Contact

www.jensen-group.com